

みんなの掲示板

次回お知らせ版は、**8月5日(木)発行**です。

※通常より1週間早くなっていますので、ご注意ください。(通常:第2木曜日)

- 次回広報:8月25日(水)発行号
- 原稿締切日:8月10日(火)午後5時まで

掲載記事を募集します!

広報ふじさとでは、広報手段を持っていない団体やサークル、町民のみなさんが行う文化・学習・スポーツ・まちづくりなどの様々な催しや活動を紹介します。

ぜひ、ご利用くださるようお知らせします。

【申込み・お問い合わせ先】

藤里町総務課総務係(広報担当)

☎ 79-2111 FAX 79-2293

金沢投票区が坊中投票区へ統合されます

日頃より、町政の推進にご理解ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

町選挙管理委員会では、少子高齢化に伴う選挙人の減少を受けて、次の国会議員選挙から金沢投票区を坊中投票区へ統合することを決定いたしました。

新しい投票区の名称は「坊中・金沢投票区」となります。統合による投票率の低下を防ぐために現在の坊中投票所までの無料送迎バスを運行することにしております。

送迎バスの運行につきましては、選挙日時が決定してからお知らせいたしますので、ご理解の程よろしくお願ひいたします。

【お問い合わせ先】藤里町選挙管理委員会(総務課総務係) ☎ 79-2111

「教育長コラム」

義務教育学校では、「ふるさと教育」と「外国語教育」を柱に掲げておりますので、その将来展望をご紹介いたします。

「豊かな自然・人情味あふれた藤里町は私達のふるさとです。祖父母や父母が暮らしをたて、私達が生まれ育ったところです。町のシンボルのクマゲラの姿・フジの花・ブナの林などがなくなったら、

私達のふるさとは、なくなってしまうでしょう。

ふるさとは残すもの、そして次の人々に引き継ぐものです。
だから、ふるさとは学ぶものの、教えるものなのです。

— 藤里中学校ふるさと教育収録の一節より —

児童生徒の登山や公共施設の見学、企業訪問、体験学習や少年教室など、小・中学校とこれぞ多岐にわたり行ってまいりましたふるさと教育を、今後、小・中学校の系統性のある内容に再編することとし、また、名称を「町づくり学」と称して実施してまいりたいと考えています。

新しい『学習指導要領』では、「社会に開かれた教育課程」の実現が中心的理念として求められています。「町づくり学」を通して、ふるさとへの貢献意欲を育むとともに、町民と学校とが、協働・連携することによって信頼関係も構築され、更には「地域とともにある学校づくり」と通ずるものと考えます。

「いい町にはいい学校があり、いい学校はいい町をつくる」と言われてありますので、

「ふるさとの未来を創る児童・生徒の育成」をめざしてまいります。

次に、「外国語教育」についてですが、将来の変化を予測することが大変困難な時代を生き抜く児童生徒を育成するためには、自国とは違う国の文化や生活様式を理解するだけではなく、自分と違う人の生き方や考え方につれ、互いに尊重し合い、認め合える人間関係づくりの大切さ、そのためには、外国語を介してのコミュニケーション能力が必要不可欠となります。

昨年度からは国際交流員を講師とした町営英語塾を開講し、多くの児童生徒に参加していただいております。このように早くからの外国語教育への取り組みが功を奏し、昨年度は小学校からも英検合格者が輩出されている状況であります。また今年は、「AKITA英語コミュニケーション能力強化事業」の拠点校にもなっており、国際教養大学と連携しながら、さらに外国語教育の学びを深めてまいります。

(教育長 浅利 美津子)